



3歳児の事故予防

子供の動きが活発になってきます。子供の行動とまわりの安全に注意しましょう。

1. 子供のいる位置や行動をよく観察しておく。
ちょっとしたすきに、高所に登ったり道路に出たりすることがある。
2. 窓際、ベランダに踏み台になる物を置かない。
3. 自動車に乗るときは必ずチャイルドシートに固定する。
4. 道路を歩くときは、急に走り出したり、飛び出したりすることがあるので、
手をつないでおく。交通ルールも少しずつ教える。
5. 熱い食べ物や飲み物はテーブル中央に置き、暖房器具は柵で囲いをしておく。熱いものに
ふれるとやけどすることを教える。
6. ビニール袋をおもちゃがわりにして遊ばせない。ひもを首にかけない。
7. あめ・こんにやくゼリー・おもちゃを食べるときは、注意して、ゆっくりと。
8. たばこ、くすり、殺虫剤、化粧品、洗剤類は手の届かない所に。
9. 鼻や耳にビーズなどの小物やお菓子を入れて遊ぶことがあるので注意。
10. ハシ、フォーク、歯ブラシなどをくわえて、歩いたり遊ばせたりしない。
11. はさみ、カミソリ、包丁など刃物は使用したらすぐかたづける。
12. 自動車などのドアの開け閉めはこどもの位置を確認して行う。
パワーウィンドウで首や腕を挟まないように注意。
ドアはチャイルドロック。
13. おもちゃ、遊具の正しい遊び方を教える。
普通の遊び方ではもの足りずに無理なことをしようとする。



ハビネス こども クリニック

お問い合わせは…

087-848-9178

